

安全防災部の報告

平成23年若槻地区消防出初式

1月8日(土)、コミュニティセンターで「より安全で安心して暮らせる若槻」を目指すため消防出初式が開催され、地区防災関係者と消防団が参加しました。

出初式では、表彰式の後「防火講演」「防火宣言」が行われ、住民一人ひとりが火災追放に努めることを誓いました。

自主防災会連絡協議会の報告

～設立総会及び情報伝達訓練開催～

12月25日(土)、区長(自主防災会長)とコミュニティわかつき関係役員の出席のもと自主防災会連絡協議会の設立総会が開催され、規約・事業計画等が承認されました。

これにより、今まで区ごとに取り組んできた災害予防活動や災害対応計画は、情報交換等によりさらなる充実が期待されます。今後は、若槻地区全体の防災に関する活動についても積極的に取り組みます。

情報伝達訓練の実施



訓練では多くの課題も

連絡協議会の初訓練として、2月19日(土)に地震災害を想定した若槻地区本部設置及び情報伝達訓練を実施しました。コミュニティハウスに若槻地区災害対策本部を設置し、各区と無線や電話による情報交換と本部運営の訓練を行いました。訓練により多くの課題がみつき、各災害対応計画に反映したいと思います。今後も安全で住みよいまちづくりのため、連絡協議会の活動を充実させたいと思います。

防犯講習会の開催



護身術を学び身を守る

2月5日(土)、コミュニティセンターで防犯部会の主催による、防犯講習会が開催され、80名の参加がありました。

若槻大通り交番岩佐三広署長から講話や護身術の実技を学びました。また、長水防犯協会女性部からは振り込め詐欺の寸劇をしていただきました。

普段は平和な暮らしをしていても、いざとなると皆さん平常心が保てられず、無意識に事件に巻き込まれてしまいます。日頃から、自分の身は自分で守ることを心がけて、また身の回りの防犯対策を心がけましょう。

若槻音頭・新町甚句保存会

第10回長野市甚句・音頭交流会の開催

2月13日(日)、長野市民会館で開催された第10回長野市甚句・音頭交流会は、市内11地区から約400人参加し盛大に行われました。若槻音頭・新町甚句保存会は、踊り手26人、地方(じかた)演奏15人が舞台上に立ち、総勢41人参加。地方の演奏と緑の衣装が舞台上に映え、きれいに揃った踊りで、音頭・甚句の二曲を発表し、大きな拍手が送られました。

次回開催が若槻の当番になり、閉会式で宮崎勇会長から6月17日開催の発表が告げられました。



若槻音頭・新町甚句保存会の伝統芸能も出演